

## 平成30年11月学部・研究科教授会議事概要

1. 日 時 平成30年11月21日(水) 13:45～15:35

2. 場 所 大会議室

3. 出 席 者 学部・研究科教授会構成員 29名  
海外渡航等 3名

議事に先立ち、前回(平成30年10月学部・研究科教授会)議事要旨(研究科内用)、議事概要(学外公開用)について確認があり、原案どおり承認された。

### 4. 研究科議題

#### (1) 研究科長候補者の推薦について

研究科長から、資料に基づき説明があり、規程等により選考事由等を確認し、審議の結果、研究科長候補者決定の投票を次回開催の学部・研究科教授会において行うこととした。

#### (2) 2020年度大学院入試に係るスケジュール(案)について

大学院入学者選抜委員長から、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

#### (3) 大学院生の身分異動(案)について

大学院教務委員長から、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

#### (4) 2019年度看護学研究科授業日程(案)について

大学院教務委員長から、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

#### (5) 2019年度看護学研究科博士論文・修士論文・修士研究の審査日程(案)について

大学院教務委員長から、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

#### (6) 博士前期課程新カリキュラム別表(案)について

大学院教務委員長から、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

#### (7) 大学院共通科目の単位取扱い(案)について

大学院教務委員長から、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

#### (8) 2019年度履修案内博士論文に係る「副論文」記述(案)について

大学院教務委員長から、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(9) 2019年度看護学研究科非常勤講師任用計画(案)について

大学院教務委員長及び学部教務委員長から、資料に基づき説明があり、審議の結果、研究科長一任で計画内容を修正した上で提出することが承認された。

5. 学部議題

(1) 平成31年度千葉大学看護学部推薦入試合否判定(案)について

学部長から、資料に基づき説明があり、判定の結果、合格候補者を決定した。

(2) 2019年度看護学部授業日程(案)について

学部教務委員長から、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(3) 看護学部試験における不正行為への対応(案)について

学部長から、資料に基づき説明があり、一部修正の上で承認された。

(4) 2019年度看護学部非常勤講師任用計画(案)について

学部長から、標題の件は、研究科議題(9)で審議済みである旨、確認があった。

6. 報告事項

(1) 教育研究評議会(11月8日)について

評議員から、資料及び口頭で報告があった。

(2) 大学運営会議(10月25日・11月8日)について

研究科長から、資料及び口頭で報告があった。

(3) 博士前期課程(口頭試問型入試)について学部学生へのアンケートについて

大学院入学者選抜委員長から、資料に基づき報告があった。

(4) 千葉大学SEEDS基金による奨学金(給付型)に係る看護学研究科・看護学部の候補者推薦について

大学院教務委員長及び学生生活支援委員長から、資料及び口頭で報告があった。

(5) 平成30年度特別リサーチアシスタントの委嘱審査並びに月額単価について

大学院教務委員長から、口頭で報告があった。

(6) 平成30年度看護システム管理学専攻修士研究計画発表時間割について

大学院教務委員長から、資料に基づき報告があった。

- (7) 新カリのコア実習の要項作成スケジュール及びオリエンテーションについて  
学部教務委員長から、資料に基づき報告があった。
- (8) 平成30年度卒業研究発表会について  
学部教務委員長から、資料に基づき報告があった。
- (9) 平成30年度 Global Health and Nursing II 及び異文化看護演習について  
学部教務委員長から、資料に基づき報告があった。
- (10) 薬学部火災に伴う研究室の移転及び薬学 OSCE の実施について  
事務長から、資料に基づき報告があった。
- (11) 部局長と学生との懇談会について  
研究科長から、口頭で報告があった。
- (12) 教員の海外渡航について  
研究科長から、資料に基づき報告があった。
- (13) 各種委員会報告について  
研究科長から、資料に基づき委員会の開催状況について報告があり、委員会から報告があった。
- (14) その他  
研究科長から、インシデントに関する注意喚起が行われた。

以上